

平成24年度 第2回花見川区公民館運営審議会議事録

第1 日 時 平成25年3月14日(木) 午後1時30分～午後3時30分

第2 場 所 幕張公民館 講習室

第3 出席者 (委員)(定足数8名>7.5名=15名/2)

出 席・・・13名

新田委員長、田中副委員長、竹内委員、加瀬委員、鶴岡委員、小嶋委員、吉田委員、
大矢委員、服部委員、場中委員、橋本委員、平山委員、花島委員

欠 席・・・2名

東野委員、門脇委員

〈事務局〉

笹本館長、松尾副館長(幕張)、渡貫館長(花園)、平川館長(犢橋)、田中館長
(検見川)、小原館長(花見川)、池田館長(さつきが丘)、小出館長(こてはし台)、
和田館長(長作)、山本館長(朝日ヶ丘)、内山館長(幕張本郷)、若梅主査補、
永田主任主事(幕張)

第4 審議会の概要

1 議事録署名人の選出

(1) 服部委員、場中委員が議事録署名人に指名された。

2 区内公民館事業及び区事業の平成25年度事業計画及び平成24年度事業報告について

(1) 松尾副館長及び各館長より、各公民館の主催事業の平成25年度事業計画と平成24年度事業報告を併せて説明した。

(2) 笹本館長より花見川区事業の平成25年度事業計画と平成24年度事業報告について併せて説明した。

3 その他 「第64回千葉県公民館研究大会」(於：いすみ市岬ふれあい会館 他 [いすみ市] 平成24年11月14日実施)の報告について

(1) 出席委員より報告、感想があった。

第5 審議会前・事務経過

1 配布資料確認

2 議事進行についての説明

3 傍聴人の入室・・・なし

第6 審議会・会議経過

- 1 開会のことば（進行 松尾副館長）
- 2 委員長あいさつ（新田委員長）
- 3 規定により、議長は委員長、副議長は副委員長が務めることになっており、それぞれの席に着く。
- 4 議事録署名人として、服部委員、場中委員を選出した。
- 5 議題（審議事項）
 - (1) 承認事項 議案第1号 平成25年度事業計画について（奇数ページ）
 - (2) 報告事項 平成24年度事業報告について（偶数ページ）一括して、資料1～21ページに基づき、提案・説明した。

松尾副館長と各館長 各公民館の平成25年度事業計画の提案、並びに平成24年度事業経過を報告、説明した。

笹本館長 区事業の平成25年度事業計画の提案、並びに平成24年度事業経過を報告、説明した。

委員長 平成25年度事業計画の提案について意見を求める。
委員 朝日ヶ丘公民館の主催事業数が24年度より大幅に減らしているのはなぜか。

事務局 事業を精選しようと考え地域の方からアンケートをとり、さらに朝日ヶ丘公民館ならではの特色あるものをと考慮した結果、このような計画となった。

委員 趣旨はわかるが、“薄く広く” いろんな人がいろんなところで機会を設けてあげて参加してもらうのが公民館の特色ではないのか。事業の実施回数もある程度あった方がいいのではないか。地域の方の要望に応えられるかどうか心配だ。

委員 これは良いという事業があれば、企画を検討していただけたらと考えてよろしいか。

事務局 予算上の関係もあるが、良いという事業があれば付け加えていきたい。

委員 幕張公民館の「国際理解講座」は外務省の協力とあるが、外務省がどのような形で関わっているのか。

事務局 今日の午前中も実施したが、幕張公民館の主催事業から発展・結成されたボランティア団体と外務省、

そして市教委が共催して開催するという形である。

ちなみに今日の午前中実施したのは、「国際情勢講演会～世界経済のゆくえ～」と題し、つい先日まで外務省の課長をされた方に講演をしていただいた。

委員長 私自身お茶をやっている、国内の炭が不足しているため、外国産の炭を使っている。犢橋公民館の「飾り炭づくり」とはどういうことをやるのか。

事務局 幕張公民館にも飾ってあるが、カセットコンロを用いて、粉ミルク等の空き缶の中に栗や蓮の萼、松ぼっくりなどを入れて中心に穴を開けたアルミ箔をかぶせ焼いて、お部屋の中などに飾るための炭を作るということである。実施時期としては秋頃を考えている。

委員長 花見川公民館の「ワード、エクセルの困った！？Q&A」とはどういうことをやるのか。

事務局 24年度も実施したが、花見川公民館のパソコンサークルの方の協力をいただいて、パソコンはある程度できるが、この先どういう操作をしたらいいかわからない方のために、1人1時間、1対1で教えるというものである。

委員長 パソコンは公民館にあるものを使ってやるのか。

事務局 自分のパソコンを使って、ここまではできるがここから先の操作がわからないという方がそのパソコンを持参して、教えてもらうという形である。

委員長 各公民館で実施する「パソコン初心者講習」とは違うということか。

事務局 「パソコン初心者講習」で使うパソコンは生涯学習センターからパソコンを借用して、電源の入れ方等、基礎から教えるものである。

委員長 「家庭教育学級」が各公民館で実施されているようだが、親と子の共同作業や共同学習がこれまでは多かった。今の世相を反映していじめの問題をはじめ、家庭教育は非常に大事である。学校教育だけでなく家庭教育と社会教育の3つが分担して子どもの教育をしな

ければならない。親子での学習をする前に保護者が家庭教育の本質とは何だろうかということを考えていかなければならない。花園公民館と検見川公民館の「家庭教育学級」にはっきりとそういう講座を設けたことは評価すべき点である。私自身、国の使節団の一員としてヨーロッパの学校を視察したことがあり、体罰とはどういうものをきちんと教え、良いことをすると必ず褒める。行動に問題があると必ず保護者を呼びつけ、帰宅させる。つまり家庭教育の問題なんだと保護者に考えさせるようにしている。

委員長 子どもに対するいじめなどがいろいろ報道されているが、幼児の段階からそういうことを教えないといけないと思う。他にはないか。

委員 アンケートをとったり、地域住民の声を聞いたりして事業に反映させているようだが、幕張本郷公民館ではどういう形で実施につなげているのか。

事務局 公民館のサークル活動等で来館された方をお願いして窓口で書いてもらったりしている。サークル活動で来られる方は7～8割が地域住民である。そこである程度傾向やニーズが把握できる。また主催事業においても感想とともに、要望等についてアンケートをとったりして集約している。

委員 それは各公民館でも実施しているのか。
事務局 主催事業終了後のアンケートは各公民館においても同様に実施している。

委員 長作公民館の「夏休み寺小屋教室」は大学生のボランティアが来て、夏休み中の子どもたちに勉強で分からないところをマンツーマンで教えるとのことだが、公民館の利用を促す意味でも非常に効果的な手法だと思う。ぜひ、来年度成果をご報告願いたい。

事務局 24年度も実施しており、夏休みはサークルが休みのところが多く、広めの部屋が空くことがあるため、活用法を考え、ボランティア団体と協議したところ

積極的に動いていただいた。管内に2つの小学校があるが、両校からの希望者が多く、1つの小学校のみを受け入れ、もう1校は小学校の方で対応したと聞いている。延べ二百数十名の参加があり、最後の方は大学生と友達になるなど効果があった。

委員 幕張公民館では成人教育で「正しいラジオ体操」を計画しているようだが、ラジオ体操そのものが注目されている中、運動系の事業が全体的に少ない。住民からの要望が あまりないということか。

事務局 主催事業を計画するにあたり、先に述べたアンケートや要望も参考にするが、我々職員も例えば電車通勤の途上でも車内吊り広告等を見たりして常にアンテナを張るようにしている。その中で世間では何を必要としているのかを考えうえて、成人教育でも運動系の事業を取り入れると喜ばれるのではと考え、計画した。全体的に施設面では体育館がある公民館はないため、建物の構造上、激しく動くことはできない。通常のサークル活動でもヨガ等そういったものになってしまう。

委員長 他にはないか。なければ平成25年度事業計画について承認してよいか。承認であれば拍手をお願いしたい。

— 拍手を持って承認の意思を表明 —

委員長 承認とする。ただ、先ほどの意見にもあったように、事業数を減らしているところについては利用者の立場に立ち、もう少し多い方が望ましいが、だからといって30数事業は多すぎる。できればやっていく中で精査してほしい。平成24年度事業報告について何かあるか。

委員 「平成24年度事業報告」の中で事業が終了しているにも関わらず、空欄となっている箇所があるがなぜか。

事務局 各公民館から資料を集めて製本し、1週間前に各委員宛に送付する関係でどうしても空欄の部分が出てしまう。この部分については平成25年度第1回運営

審議会であらためて報告する。

委員長 長 他にはないか。なければ平成24年度終了していない事業も含め、各公民館に置かれては、遅滞無く公民館事業に取り組むようお願いする。

(3) その他

事務局 公民館予約システムの運営についてご説明いたします。平成25年度中インターネットを使用して公民館の使用申請、施設の空き状況等を照会できるシステム導入を検討しております。現在行われている紙での申請、窓口での申請につきましても今まで同様に受け付けることとなっております。その他、詳細につきましては、まだ確定しておりませんので、確定次第改めてご報告いたします。

委員長 長 参考資料中の「公民館使用状況」等の中で平成24年度の数値がどの公民館も平成23年度の数値より少ないのはなぜか、

事務局 平成24年度はまだ終了していないため、平成25年1月末現在の数値である。

委員長 長 平成24年11月14日実施された「第64回千葉県公民館研究大会」について出席したので報告する。
— 委員長より報告、出席しての感想を述べた —

委員長 長 他に何かあるか。

委員長 何らかの活動で公民館を当日、その日のうちに使用したいと申し出たが、部屋が空いている様子なのに事前に申し込まないとだめだと断られたが。

事務局 現在の規定では5日前までに申し込まないといけないことになっている。

委員 予め登録されている団体で、かつ5日前までに申し込むことになっていると聞いている。使用日当日に来館して、貸出しをしたら実は営利目的だったりすると大変なことになるから、例え、善意な使用目的だったとしても、別の使用目的かも知れないということを防ぐためにも登録制となっているようだ。

- 事務局 公民館は地域性、公共性という面からも、その団体が公民館で活動するのにふさわしい団体かどうかを審査しないとイケない。それには代表者を決めて会員名簿や会則等を出してもらっている。突然来て個人的に練習したいとかと言われても貸出できないようになっている。
- 委員 登録してある団体で、かつ5日前までに利用申請を出さなければということだが、登録されていれば5日も必要ないと思うが。
- 事務局 現在の規定ではそうなっている。
- 委員 公民館というのは営利目的では使用できない等、制約はある。
- 委員 年度の初めに各団体が集まって、公民館を利用する場合、こういう規定があり、避難経路はこうだよと教えを受けて使用している。ただ、後始末が悪かったりすると困るのでクラブ連協も含め教育している。そういう意味で衛生面も含め、きちんと保たれている。
- 委員長 質問をもとめたが特になく、審議会の終了を宣言。

第7 閉会のことば（笹本館長） 長時間にわたりご審議いただき、誠にありがとうございました。貴重なご意見をこれからの公民館運営に参考とさせていただきます。

閉会 15時30分

問い合わせ先 千葉市教育委員会生涯学習部幕張公民館
電話 043-273-7522